

きょうそう 共創

美濃加茂市立山手小学校
6年生学年通信
第11号 令和6年1月9日

あけましておめでとうございます

新年おめでとうございます。謹んでお慶びを申し上げます。

昨年は、第6学年の活動へのご理解とご協力をくださり、誠にありがとうございました。3学期も、どうぞよろしくお祈りします。

【キーワード】 感謝・自立



2024年が始まりました。今年は、子どもたちにとって、「小学生から中学生へ」という大きな節目の年です。それぞれに決意をもって、新しい年を迎えたと思います。その決意を大切に、卒業までの3カ月、最高の卒業に向けてラストスパートです。

1・2学期、学年目標「共創」の実現に向けて大切にしたことの一つは、「自分を磨くこと」です。授業ではどのクラスも積極的に挙手をして自分の考えを伝えることに力を入れたり、自分の任された仕事を最後まで責任をもってやりぬいたりする姿がたくさん見られました。こうした姿を継続しつつ、3学期はよりよい活動を創るために改善策を考え、学級や学年、全校に提案していくことで、さらに自分の可能性を伸ばし、自信にしていってほしいです。

もう一つは、「仲間を当たり前前に大切にすること」です。授業で考えを交流する中で、仲間の意見にじっくりと耳を傾け反応する姿、あいさくスポーツ Day の練習や修学旅行のときに仲間と教え合ったり励まし合ったりする姿がたくさん見られました。一方で、自分本位の言葉や行動、何気ない仲間へのちょっかいやからかいにより、仲間の心を傷つける姿もみられました。心と体が成長し、中学校入学を控える今、「自分がされて嫌なことは相手にしない」だけでなく、「自分の言動は相手にどんな影響を与えるかを想像する」ことの大切さを考えられるよう指導していきます。

3学期の卒業に向けての取組（立つ鳥活動、6年生を送る会、伝統を引き継ぐ活動など）では、自分たちの手で創る活動にすること、思いを込めた活動にすることが大切です。一緒に小学校時代を過ごしてきた仲間、これまで育ててもらった家族、そして、山手小学校を引き継いでくれる在校生に「感謝」を伝えられるものにしようと考えています。そのためにも学年のみなで力を合わせて取り組んでいきますが、同時に周りの人の支えがなくても自分で考え責任をもってやりぬく「自立」にもこだわっていきます。もちろん学習や生活でも「自立」を大切にしたいです。家庭学習では自主学習に積極的に取り組むことを目標にします。（中学校では、学年+1時間、つまり1年生だと2時間の家庭学習に取り組むことが目安です。）学習も、生活も中学生としての気持ちで取り組み、4月に胸を張って中学へ進めるように準備をしていきます。

3学期は、6年間のまとめをしながら、中学生に向かって自信と希望をもてる学期にしていきます。子どもたちの晴れやかな卒業式の舞台へ向けて、今学期もご理解とご協力をよろしくお祈りします。

お知らせ

① 持久走の学習について

12月に行った持久走の授業ですが、6年生は雨天のため1回しか実施できませんでしたので、1月にも実施します。1月15日～19日の週で行う予定です。「持久走・縄跳び学習に関わる同意書」を提出していただいておりますが、健康状態等について、新たに知っておくことなどがありましたら、担任までお知らせください。

② 書き初め展について

12月の学年通信でもお伝えした通り、今年度は書初め展を行います。保護者の方で参観をご希望される方は、1月15日（月）、16日（火）の15:30～16:30にお越しください。（出入口は2年3組横の児童玄関です）

